

おんが

所 役 場
 遠 賀 町 庶 務 課
 編 集 発 行
 遠 賀 町 庶 務 課
 印 刷 所
 冷 平 田 印 刷 合 資 会 社

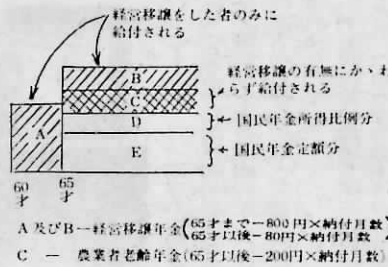
農業者年金制度発足

明年一月より業務開始

一、農業者年金基金の概要
 (目的及び事業)

優秀な経営者の確保経営移譲の促進、農地保有の合理化等の施策

(年金給付の型)



を實施して農業経営の近代化を図るとともに、農業者の老後保障について、国民年金のみで充たされない分を附加しようという農政上の要請に添えて設けられたものがあります。基金が行う事業には次の三つがあります。

- ① 農業者年金事業
- ② 農地の売買融資事業
- ③ 離農給付事業

(適用の範囲)
 昭和四十六年一月一日から業務開始されますが、この基金に入らなければならぬ人は次のいずれにも該当する人です。

- ① 国民年金の被保険者であること。

三、拠出年金 1つのかけ金で8つの給付

年金種類	受給要件	年金額
1 老齢年金	65才になった時から掛金に応じ一生支給されます	40年 153,600円 25年 96,000円 10年 60,000円
2 遺族年金	他の公的年金と国民年金との間を移った被保険者が65才から支給されます	1級 120,000円 2級 96,000円
3 障害年金	被保険者が重い病気になったときから病状まで支給されます	91,200円 (2人目から4,800円加算)
4 母子年金	生計中心者の夫が死んだとき18才未満の子を養う要に支給されます	全上
5 遺児年金	生計中心者(男)に死なれたとき弟妹を養う姉や孫を養う祖母に支給されます	全上
6 寡婦年金	父や母が被保険者であった子が孤児となったとき18才になるまで支給されます	全上
7 寡婦年金	夫に死なれた寡婦に60才から支給されます。65才からは老齢年金に移ります	夫がうけるべきであった老齢年金の半額 10,000円
8 死亡一時金	加入して3年以上保険料を納めて死亡したひとの遺族に支給されます	～52,000円 保険料納付済期間に応じて

四、福祉年金 全額国庫負担で4つの年金

年金種類	受給要件	年金額
1 老齢福祉年金	70才以上のおとこよりには支給されます。ただし本人の所得制限があり配偶者の所得制限、扶養義務者の所得制限があります	24,000円
2 障害福祉年金	制度がはじまる前から重度障害者であったり20才になったときすでに重度障害者であったひとに支給されます	37,200円
3 母子福祉年金	制度がはじまる前から母子家庭であったひとたちやその後母子家庭で、母子家庭になり保険料納付期間がたりないひとに支給されます	31,200円 (2人目から4,800円加算)
4 遺児福祉年金	全上	全上

12月のこよみ

- 1日歳末たすけあい運動始まる
- 4日世界人権宣言記念日
- 7日大雪
- 8日針供養
- 10日世界人権宣言記念日
- 13日すず払い、松迎え
- 20日家庭の日
- 22日冬至
- 23日皇太子誕生日
- 25日クリスマス
- 28日官庁ご用納め
- 31日大祓、大みそか
- 除夜の鐘

町民の動き

10月末	2,382世帯
男	4,521人
女	4,969人
計	9,490人
11月異動	17世帯
男	+ 5人
女	+ 10人
計	+ 15人
11月末	2,399世帯
男	4,526人
女	4,979人
計	9,505人

国民年金制度が発足してすでに十年を経て、来年は待望の拠出制の老令年金の支給が開始される運び

二、国民年金についての概要

諸届書の受理、保険料徴収等の事務は農業協同組合に委託される予定です。不明の点については役場農業委員会係国民年金係又は農業協同組合にお尋ね下さい。

⑤ 所得比例制に加入の希望者はいませんか。この制度は、今までよりもっと保険料を納めてもよいからそれだけ多く年金を受益取りたいという強い要望に沿って設けられた制度です。所得

(取扱事務)

① 取扱事務

② 諸届書の受理、保険料徴収等の事務は農業協同組合に委託される予定です。不明の点については役場農業委員会係国民年金係又は農業協同組合にお尋ね下さい。

③ 国民年金の被保険者であること。

④ 任意加入の希望者はいませんか。

会社等に勤めている方の奥さんや、公務員などの奥さんは、この制度に希望して加入することができます。自分自身の将来に備えましょう。

⑤ 所得比例制に加入の希望者はいませんか。この制度は、今までよりもっと保険料を納めてもよいからそれだけ多く年金を受益取りたいという強い要望に沿って設けられた制度です。所得

① 五十才以上の農地等を行する農業経営主であること。

② 昭和四十六年一月一日において五十五才未満であること。

③ 経営規模が三十才以上あること。

④ 農業生産法人の出資者、またはその常時従事者であること。

⑤ 農業経営の後継者として指定されている者。

(保険料)

① 毎月の掛け金は当分の間月額七五〇円です。国庫から更に三二二円を補助して積立られます。

② 農業者年金の被保険者になった人は、国民年金の所得比例保険料を必ず納めなければなりません。従って、国民年金の保険料八〇〇円(定額分と比例分)と合せて毎月一、五五〇円を納めることになります。

① 任意加入の希望者はいませんか。

② 地域の中に移転して来た人はありませんか、移転して来たから、住所変更手続をとり、組織に加入して保険料を納めるようにして下さい。

③ 新らしく転入してきた人はいませんか

④ 会社等に勤めることになった人は国民年金を脱退することになりませんが、その人はすぐに国民年金被保険者資格喪失届を出すようにして下さい。届出は四日以内に

⑤ 脱退する人

前に国民年金に加入していたことのある人は、その人が持っている国民年金手帳を添えて届出することになります。

① 年金制度に加入していない人はいませんか、二十才になったり、会社等をやめた人は新しく国民年金に加入することになるわけですからその人はすぐに国民年金被保険者資格取得届を出すようにして下さい。

となりました。この間激動する社会情勢に対応し、国民の強い世論に添って次の改正が加えられ、その内容も質量ともに大巾な改善を見、いまや国民生活に密着した社会保障の一環として大きな役割を果たすに至っています。

① 年金制度に加入していない人はいませんか、二十才になったり、会社等をやめた人は新しく国民年金に加入することになるわけですからその人はすぐに国民年金被保険者資格取得届を出すようにして下さい。

(二面よりつづく)

がある国民年金被保険者なら誰でも加入ができます。本年一月から受付が始まっており保険料は定額分四五〇円に所得比例分三五〇円の合計八〇〇円納めることとなります。

- ⑥ 保険料を納められない人はいませんか。保険料を納められない
- ⑦ けがをしたり、死亡した人はいませんか。障害年金や母子年金などの受けられる人は早急にその手続をして下さい。
- ⑧ その他不明の点は役場社会係へお尋ね下さい。

第三回

遠賀中間地区環境衛生大会催される



去る十二月二日、遠賀中学講堂に於て遠賀中間地区衛生組織連合会・遠賀町主催の環境衛生大会が開催されました。

大会の趣旨は健康で明るい町づくりのため地方公共団体の行う衛生施策とあいまって地域住民の積極的な理解と協力を得、住民の衛生思想の高揚をはかり環境衛生の向上と伝染病の予防活動に邁進せ

いという世帯はありませんか。火災やその他の災害のあった場合、又は経済的に苦しいというようなことで、納めることが困難な人には保険料を免除する制度があり申し出て下さい。

誰でも逮捕できることになっていきます。また聞込みされた時は最寄りの担当区主任か、直接営林署に御連絡くださいますようお願い致します。

田畑の耕作面積及び大農具の移動についての申告

このことについては毎年十二月末までに役場税務係宛に申告して頂くようにお知らせしています。が、申告を怠り課税後に申出られるため、税事務に支障をきたし、

歳末をみんなで防犯

師走に入ると人や金の動きが活発になり、ともしればいらいだち、人は落ち着きをなくしがちです。このすきを狙う泥棒やけんかなどが多くなるのは毎年の例です。忙しくてもお互十分注意し合い、被害にからぬよう気をつけ、明るく楽しい正月を迎えましょう。

連絡先は左記のとおりです。
◎直方営林署(直方) ◎四〇四一
直方市西尾三九五二の二
◎岡垣担当区(海老津) ◎四〇〇四二
遠賀郡岡垣町海老津

心とするものであります。向大会スローガンが次のとおり採決されました。

- ・我々は地区衛生組織活動をとおして清潔で健康な生活環境をつくろう。
- ・我々は力・ハエ・ネズミを駆除し、健康で明るい生活を築こう
- ・我々は河川を浄化し郷土の美化につとめよう。

- ・我々はあき地の草を刈とり、美しい町づくりを進めよう。
- ※被表彰者
- 1 団体の部
地区衛生組織実践活動優良地区表彰
遠賀町木守区
2 個人の部
地区衛生組織功労者表彰
石松 正人
花田 ハツエ

直方営林署より

盗採防止に対する協力依頼について

最近造園ブームによる庭園木や盆栽が盛んなためか心ない者の園有林内における盗採が目立ち、年々悪質な盗採、盗伐が増加しつつあり、これら被害の続出はそのものだけに止まらず、園有林の最も重大な役割である国土保安としての保安林の機能維持の面は勿論、高山植物の盗採による自然破

壊から冷山、冷水の面からも憂慮される次第でありますし、なかでも海岸保安林内のマツ、モッコク、また英彦山・三郡山系、古処山の高山植物のツゲ、シヤクナゲ等の盗採が多いようです。これらの盗採が多いについては、森林法による盗採盗伐については、罰則が厳しく処罰されることになり、万一現行犯を発見された場合は、

往復にはなるべく人通りの少ない道は通らない。
2 家庭は
歳末は買物や用件で家をあける機会が多くなるため、あき果ねらひの被家にかかりやすい。また、青空駐車車の自動車の被害も目立っている。
・外出するときは、わずかな間でも確実な戸締りを励行する。
・向こう三軒、両隣り、外出するときは、隣近所がお互いに留守を頼みあうよりに心がける。
・自動車は車庫または監視のきくところに保管し、道路上での青

3 買物客は
十二月は「スリ」が暗躍する時期である。
・現金や貴重品は、買物カゴやズボンの後ろポケットには入れない。
・こみあうところで、ことさら押されたりしたときは、現金や貴重品などに気をつける。
4 交通機関利用者は
・カバン、ハンドバックなどは手もとから離さない。
・財布などは、目立たないようにしてはだ身につける。
5 その他
年末は、忘年会やクリスマスなどで飲酒する機会が多くなり、これに伴って暴力事犯が多くなる。
・どんな小さな暴力事犯でも心す警察に届ける。
・忘年会などで悪酔いした者は、しっかりした者をつけ、タクシ1などで自宅へ送る。
キッチフレーズ
ゆく年 くる年
みんなで防犯
暴力は 絶やせ
町から 職場から
折尾警察署

『成人者』へお知らせ

謹んで成人をお祝い申し上げます。
明年一月十五日は例年のおり町公民館で午前八時
三十分から記念式典を開いて、終了後直ちに、貸切バ
スで三社詣り「宮地嶽神社・宮崎宮・大宰府天満宮」
を行いますので是非共参加して下さい。
該当者には往復ハガキで出欠を問合せますから必ず
返事をして下さい。なお当日は貸切バスで行きますの
で服装は平服にお願いします。
該当者で名前が濁れている方は教育委員会事務局ま
で申して下さい。

島津

大場 重徳
藤野 日出男
矢野 正樹
矢野 幸男
矢野 秀策
河野 ミドリ
矢野 千津子

松井 優子
三島 喜代子
門司 まゆみ
山下 道代
別府
安藤 貞次郎
有田 芳信
大塚 清司
友永 継雄
刀根 正行
柳野 光行
山原 秀巳
泉原 ひろ子
奥田 三出紀
木原 節子
柴田 和子
白石 佐紀代
島田 英子
田中 光代
谷口 節子
鶴井 美代子
藤田 安子
古川 寿美子
堀川 朱実
三谷 文子
和田 園江
千代丸
永田 天有
吉田 孝親
安藤 由基子
永田 ミネ子
永田 満

宮崎 陽子
村田 フサエ
小島 善孝
田口 善章
内藤 善幹
西丸 守洋
力藤 秀和
花田 秀和
安藤 すみ子
荒牧 初恵
泉原 登志江
一田 玉枝
奥田 啓子
末松 美佐子
高井 和子
松井 和子
柳田 久美子
安部 俊子
坂東 謙

遠賀川

新町
下川 康史
瀬谷 義行
武谷 泰明
三原 耕平
山上 輝博
阿部 克美
浅川 克江
石丸 敬子
池田 信子
和泉 めい子
岡野 スミエ
佐々木 春代
下野 布砂子
田中 芳美
富山 明代
野馬 知恵子
福島 三佐子
二村 美千子
松崎 美由起
山川 昭子
堀田 昭子
武谷 宣枝

旧傳

織田 厚行
柴田 和久
原田 正敏
柳野 秀武
枝野 まさ夫
大島 千津子
三好 けい子
道管
水井 恵子
上別府
石松 榮寛
筋田 憲次
半田 裕信
榊田 裕次
安藤 幹信
石松 生子
高松 須摩子
筋田 茂子
筋田 厚子
筋田 充子

虫生津

栗林 英幸
大霜 高光
大山 竹明
小川 清憲
小野 秀憲
古野 行雄
嶺吉 れい子
有吉 美代子
石松 富美枝
貞末 悦子
繩山 千茂登
仲崎 妙子
長野 加代子
古野 節子
玉置 千津子
宮田 千津子
峯山 安子
持丸 和子
力丸 美保子
石井 晴海
峯井 俊一

東町

後藤 健治
平嶋 貢
赤星 絹崇
川口 みち江
篠田 桂子
津久場 秀子
百原 善代

吉田 精子

西町

小田 三枝子
春田 博
緒方 和之
江角 光明
浅津 重光
大石 一美
隱岐 恵一
來海 由雄
北原 俊雄
岡崎 正典
佐藤 秀幸
田中 秀明
坂井 秀典
藤田 清和
益田 正己
山本 康夫
越智 秀夫

浅木

岩村 正行
西村 隆博
藤原 政幸
松本 義章
矢野 定章
一田 さよ子
瓜生 幸子
占部 なみ子
添田 てる子
谷口 清子
松本 佐代子

大平工業寮

中山 修一
西岡 良高
坂元 道夫
添田 正晴
添田 一幸

老良

石井 千代乃
末松 由美子
高崎 千春
添田 恵美子
木守
安倍 喜美雄
東野 信一
折尾 常喜
白石 住久

尾崎

佐潟 三男
西村 三郎
松井 正博
松井 隆博
門司 賢治
木村 洋子
田中 正枝
直井 節代
林井 宮子
百田 百合子

今土 文博
秦村 修一
二村 昭覚
門司 文昭
入江 久子
入江 末子
太田 美佐子
太田 美恵子
秦村 利江
二村 千恵子
門司 秀美
門司 光子
尾崎

今古賀

永田 美恵子
村田 晴博
水上 己勉
二村 英明
藤村 陽明
柴田 満
永田 満

今月の税金

固定資産税第二期

納期限 十二月二十日

納期内に納めましょう

水道管が凍ったら！

朝から水道管が凍って炊事用の水が出ないときは次のようなことが、よく家庭で行われます。

- ①火で温める
 - ②叩く
 - ③熱湯をかける
 - ④ジャグチを無理にまわす
- このようなことは危険なことです。

急に温めたり、あるいは無理な方法で水を早く出そうとすると、

水道管の破損を招く原因となりま

す。水道が凍ったときの応急処置は、まず無理にジャグチをひねらず、ジャグチや管が割れていないかたしかめましょう。もし破れていたら修理を依頼して下さい。水が噴き出している場合は止水栓で水を止めてから修理を依頼しましょう。修理の申込みは水道課または、町指定工務店をご利用ください。

町内マテソン大会実施

期日 十二月二十日
場所 島門小学校

次の要領で、マテソン大会を行いますので参加希望者は教育委員会事務局まで申込んで下さい。

- 記
- 一、中学生の部
 - 二、青年の部
 - 三、一般の部(高校及び大学生、二十才以上の者)
 - 四、集合場所及び時間
- 十二月二十日午前九時島門小学校集合、午前十時出走
- 五、コース
 - 島門校々庭→尾崎→蟹喰→小島掛→鬼津→島門校々庭(ゴール)
 - 六、参加賞及び賞状
 - 各部とも二位まで賞状、五位まで賞品、出場者全員参加賞

河川への汚水排出に届出制実施

一級又は二級河川に一日につき五十立方尺以上の汚水を排出するときは、河川法に基づく届出が要ることになりました。

これは十一月七日から河川法施行令の一部が改正施行されて、河川管理者が河川の汚濁状況を把握し、必要に応じて汚濁の防止措置をとるため、河川へ汚水排出者に対する届出義務が定められたことによるものです。

この届出は、施行の日から二ヶ月以内に行なければならぬ、ものは

で、次の場合は届出をする必要はありません。

- 福岡県公害防止条例
- 水洗廃業に関する法律
- 工場排水等の規制に関する法律
- 鉱山保安法
- 採石法
- 砂利採取法

以上の法令に基づく届出等をしていない場合は、届出の方法等詳しくは各土木事務所にお尋ね下さい。

河川の取締りを強化

河川の清潔を確保し、河川浄化の実をあげるため、河川の取締りが強化されます。

河川を損傷したり、河川に土石、ごみ、ふん尿、鳥獣の死体その他の汚物又は廃物を捨てたりすることはすべて河川法により禁止

され、違反者は処罰されることになりました。

また、河川で汚物、染料等の付着した物件を洗浄したり、河川に土石、竹木その他の物件を堆積したりする場合は許可を受けなければなりませんから注意して下さい

門松の自粛運動推進について

門松の自粛運動推進につきましては種々御配慮を賜っておりまして、門松に使用する松の伐採数は

全国的に多大なものになり国土緑化運動が叫ばれている現状から、本年より町から門松カードを左記

- 1 配布月日 12月21日(月)
- 2 配布枚数 一世帯に二枚宛
- 3 寸 法 縦8.5cm 横26cm

ご存しですか

テレビ受信料の免除半額

日本放送協会が生活困窮者や身体障害者のためにテレビ受信料の免除や半額になる制度を設けていますので利用して下さい。

向、手続きなどでわからない点があれば役場住民課社会係にお尋ね下さい。

三味線・舞踊の会々員募集

公民館運動の一助としてさきに発足しました民謡の会に引き続き今回三味線と舞踊の会(どちらとも民謡を主題)の会員を次の通り募集しますのでご希望の方はご参加下さいませようお願いします。

- 一、けい古日及び時間
- 三味線の会(毎週金曜日夜七時)
- 舞踊の会(毎週木曜日夜七時半)
- より約二時間程度)
- 二、場所 遠賀町民ホール
- 三、会費 月額約五百円程度
- 申込ご希望の方は教育委員会の方にご連絡下さい。

香典返しお礼

次の方々から遠賀町社会福祉協議会に御寄付をしていただきましたので厚くお礼を申しあげるとともに御仏の御冥福をお祈りし、誌上を借りて披露させて頂きます。

一、金一封 香典返し	故 丸井 アズマ 様
故 稗田 ミツノ 様	故 丸井 辰雄 殿
故 稗田 定一 殿	故 添田 ツタエ 様
故 秦 ハツ子 様	故 添田 幸一 殿
故 秦 保殿	故 村田 二三 様
故 井口 義己 様	故 村田 一夫 殿
故 井口 スミ 殿	故 村田 耕治 様
	故 村田 ユリ子 殿
	故 入江 孝 様
	故 入江 則夫 殿
	故 織田 ハギノ 様
	故 織田 等 殿
	故 中村 鉄一 様
	故 中村 肇 殿